



平戸和牛焼肉メニュー

# 一燈照隅

その立場立場でなく、てはならぬ人になる

発行 平戸市立平戸小学校 文責 校長 永田健治
児童数 345名 教職員数 34名
創立149周年



発行：平戸市立平戸小学校 〒859-5121 平戸市岩の上町1509番地 TEL：0950-22-9230  
E-mail：hirado-syo@educet03.plala.or.jp ホームページ：平戸市立平戸小学校」で検索



令和5年もあとひと月

## 2学期のしめくくり

### 学習のまとめを行います

師走（しわす、しはす）とは、陰暦（旧暦）12月のことを指し、陽暦（新暦）12月の和風月名として知られています。

現代では師（僧）が読経のために走る姿は、見られませんが、年末は慌ただしく過ぎゆくのは昔も今もかわりありませんね。

### A5ランク平戸和牛 つてジューシーな味

11月13日（月）、平戸商工会議所による平戸クラブネットカード事業（地域貢献活動）の一環として平戸市内すべての学校給食に「平戸和牛」が贈呈されました。平戸で育った平戸和牛のA5ランクの肉は通常、給食では価格面で提供することはできませんが、平戸商工会議所の竹田会



取材を受ける1年生

頭様はじめ市山精肉店様のご支援により実現しました。本校には平戸和牛の焼肉として振舞われました。肉質がとても柔らかく、濃厚な旨味を堪能しました。（※【平戸商工会議所】地域貢献事業は町づくり、高齢者支援、子育て支援等がございまして、今回、寄付金の活用方法として、運営委員会において協議し、子育て世代の方々へ、クラブネットカードの利用促進に繋げていたいただきたいことから、平戸市内の学校給食に「平戸和牛」を贈呈することにになりました。）



## ふるさと平戸をカルタで学ぼう

第30回平戸ふるさとカルタ大会が、11月19日（日）、本校体育館で開催されました。通常のカルタを使用するチーム戦と大判カルタを使用するファミリリー戦を行いました。チーム戦では読み手が読む前に一瞬静まりかえり、読み始めた瞬間、決着がつかず。とくに決勝戦では、白熱したカルタ札争奪戦が繰り広げられました。ファミリリー戦では例年、引き継がれてきた大判カルタの絵札を使用していました。今年度は、本校出身者を中心とした県立佐世保北高等学校の生徒が自作した絵札を使って行いました。同じ絵札が数枚用意されていたので、1



枚の絵札を奪い合うこともなく、親子でふるさと

と平戸の歴史・文化・人物・自然などをカルタを通して楽しく学びました。カルタ大会の準備・当日の運営に尽力いただきましたPTA本部役員、文化広報



## 坂野水産で

### 水産教室

11月1日（水）、5

委員会の皆様、また当日お手伝いくださいました保護者の皆様お疲れさまでした。

エサやりや、魚の漢字クイズなど学校ではできない貴重な経験をさせていただきました。坂野水産の様々な工夫と高度な技術に子供たちも驚いていました。坂野水産様におかれましては、たいへんご多用な中、子供たちのために準備や丁寧な説明をしていただきありがとうございました。



年生が「満点☆青空レストフン（日本テレビ）」でも紹介された坂野水産で水産教室を行いました。5年生では社会科で水産業を学習しますが、養殖業を実際に見学・体験することで学習をより深めることができます。マイナス25℃の冷凍庫、魚の手づかみ、船に乗って養殖場の

### 長崎県キッズ食品安全教室 in 平戸小

11月24日(金)、長崎県食品安全・消費生活課の課長補佐渡邊渡さんが来校し、6年生を対象にキッズ食品安全教室を開催しました。食品の安全性に関するリスクコミュニケーションの推進を図るため、食品安全に関するクイズや質疑応答を通して、食品の安全性に興味を持ち、理解を深めることを目的としています。子供たちはクイズ等を楽しみながら食の安全について学ぶことができました。



### 高校生が先生に？

#### サイエンストライ

11月8日(水)、猶興館高等学校の2年生4名が来校し、サイエ

ンストライを開催しました。6年生が参加し、化学反応を利用したカイロ作りに挑戦しました。

活性炭と鉄粉に食塩水を混ぜて作る簡易カイロでしたが、高校生の説明のとおり作業をすると、温かいカイロが完成しました。子供たちは化学の不思議に興味津々でした。



### 平戸の企業を学ぼう 見学バスツアー

11月21日(火) 平戸市が企画した企業見学バスツアーに5年生が参加しました。

この企画は、地元産業を知る機会を創出すること、ふるさと教育の学習を推進するとともに、本市の産業に興味を持って将来の担い手となる人材の発掘

を目指すことを目的としています。

本校では、5年生が4班にわかれて、「赤木コーセイ(株)」「あんのん」「日本触媒(株)」「田平ホーム」「平戸荘」「港祐産業(有)」などの地元企業を見学しました。子供たちが興味を示す企業はそれぞれですが、このバスツアーをきっかけとして地元平戸の企業に就職する子供も増えるかも。



### ナイトミュージアム オブジェ制作

11月22日(水)、6年生が平戸ナイトミュージアムのライトアップエリアの一つ、平戸港交流広場にペットボトルを再利用した「HI

RADO」の文字(ADO)のオブジェ制作に取り組みました。

全校児童に呼び掛け集めたペットボトル約700個を使い、観光課の後藤さんからペットボトルの向きや積み上げ方の指導を受けながら完成させました。中野中学校との合作になります。

点灯式が11月25日(土)に行われ、6年生の代表として俵屋くんが出席しました。子供たちがふるさと平戸のPRにお手伝いができるよい機会でした。



### 家族と一緒に 防災キャンプ

11月25日(土)、本校で防災キャンプ(主催…冒険する長崎プロ

ジェクト実行委員会、後援…平戸市)が開催されました。

市内から11組の家族が参加し、平戸市の災害対策の講義のあと、安全な食の作り方(無洗米、カレー)、簡単テントの設営、給電車(トヨタ)体験、火起こし体験、牛乳パックを使ってカートンドック(ホットドック)作り、マシユマロ焼きなどを通して、災害時でも役立つ知識を家族と一緒に、経験を通して学びました。また、同時にキャンプの楽しさも味わいました。

「経験に勝るもの」はありません。万が一災害が起きても、防災キャンプの経験を生かして家族で力を合わせ乗り越えてほしいと思います。



簡易テント設営に挑戦

## 入賞者紹介

### 【防火ポスター】

長崎県防火ポスター  
優秀賞

5年 浦川翔吾

5年 西 亮翔

平戸市防火ポスター

消防長賞

4年 久豊 樹生

危険物安全協会長賞

4年 北村 基

幼少年婦人防火委員長賞

4年 横山 ふみ

【第16回伝えよう  
のちのつながり「家族  
の絆」】

入賞者

2年 山浦優斗

3年 阿比留海花

3年 森下葵彩

4年 田中大誉

4年 鶴田愛莉

6年 久豊結月

【介護の日ポスター】

佳作

6年 田元明衣

【第8回平戸市図書館  
を使った調べる学習】

優秀賞

6年 末吉權二